



# まきとの映画でアジアとつながろう!



中橋真紀人 なかはし まきと  
映画プロデューサー

## ◆台湾特別編 幾度も訪問し、魅力を深く知る

●「ふるさとをください」から  
2010年5月のある日、台北市の中心・西門（日本の渋谷のような若者の街）の一つのシネコンは、映画「請給我故郷」（原題「ふるさとをください」）のお披露目で賑わっていた！  
2008年春から、国内での上映活動が展開されると共に、外国語字幕版（スペイン語、英語）制作が進行的ななかで、ロケ地・和歌山のライオンズクラブ（L.C.）の方々が「我が故郷の人間と自然の魅力を、交流している台湾の仲間に見せたい！」と資金を拠出して、中国語字幕版を制作——この台湾での上映活動の中心に立ったのが台湾L.C.の元会長の顔志發さん。日本語も堪能な音響機器会社の経営者が、作品の趣旨と活動に共鳴して大決断、行政や映画人を含む地元関係者の協力を得て、ポケットマネーで準備を進めてくれた成果であった。



映画『微笑大使』

●「つながり映画祭」で作品提供  
この出会いで、台湾の方々とのつきあいが始まった。きょうされんと共に開催する「つながり映画祭」（第1回が2010年）との作品の相互提供がスタート。翌年に「どんぐりの家」と「破片のきらめき」、2012年に「架け橋」、2013年にはJDF（日本障害フォーラム）制作の「生命のことつけく死亡率2倍 障害者たちの3・11」を提供する一方、「つながり映画祭」では、2011年の第3回に「夜明け」を上映、2013年の第5回では「微笑大使」を監督した謝佳男さんを迎えて上映し、交流を深めた。  
2013年の3月に、「夜明け」の主人公フーアさんと同様な障害（原因は医療事故）をもつ天島大輔さん（彼の活動はHP「天の島」参照）が彼女にインタビューするため台北を訪問（会場となったのは鄭

さんが理事長を務める入所施設・樂山療育園）、そして5月には彼女が初の訪日で、「須賀川国際短編映画祭」（福島県）に登場し、その後は東京で施設訪問などの交流を進めた。  
こうした取り組みの際に、私が所属する日本映画テレビ技術協会のルートでのお力添えで、通訳をお願いしたのが曾連榮先生（国立台湾藝術学院の映画学科教授を退職）と丁祈方先生（現在は台湾藝術学院准教授・当時は台南の東方設計学院の映像系教授）で、共に日本大学映画学科OBである。  
今から考えると、えらい大学の先生を、通訳に引っぱり出した無謀＆図々しさには冷や汗ものだが、その後も私たちの交流活動への理解・支援を継続して下さっている。この曾先生のご尽力で、今年の12月には新北市（台北を含む広域行政区）の文化局との連携で、上映活動（作品と人間）の交流が計画されている。

●行政が映画文化を支える  
こうした経緯で幾度も台湾を訪問することになり、その魅力を深く知るところとなっている。故に台湾の映画にも関心をもち、数少ない日本公開の作品を追っかけている。古くは侯孝賢監督の名を世界的に広めた『悲情城市』（1989年）これで九份が有名な観光スポットに、近年



フーアさんと天島大輔さん



『ふるさとをください』披露記者会見

では、二世代に渡る日本人との恋物語が叙情豊かに描かれる『海角七号』君想う、国境の南』（2008年）、同じ魏徳聖監督が強烈なリアリズムで日本「統治」時代の原住民の反乱（霧社事件）を描いた『セデック・バレ』（2011年）/2部作4時間36分という大長編、声が出なくなり都会から逃げてきた新人歌手の淡い恋物語を描く『台北に舞う雪』（2009年）や、実在の盲人天才ピアニストが主演を務めたラプストリー『光にふれる』（2012年）/原題『逆光飛翔』など…。  
加えて、台湾各地には立派な映像ミュージアムがあり、南部の高雄市の「電影図書館」や台北市の「光点台北 電影主題館」が有名である。



光点台北 電影主題館

- 今回の訪問時に案内されたのは新北市の「府中Fuzhong15」で、記録映画のライブラリーや上映ホルのある8階建ての専門施設。行政組織が映像文化を支えているのはうらやましい限りである！
- 1 きょうされん結成30周年記念作品／ジエームス三木脚本／舞台はゆたかな自然に囲まれた和歌山県。ここに精神障害のある人々のつどう作業所が建てられる。住民の障害についての無理解から、作業所に対する反対運動が巻き起こり緊張感が走る。
  - 2 山本おさむ原作／ろう重復障害のある子どもと家族の思いやねがい、作業所づくりの取り組みを描く長編アニメーション。
  - 3 高橋慎二監督／精神科病院での絵画造形教室の取り組みを描く。
  - 4 今村彩子監督／東日本大震災での聴覚障害者の姿を記録。
  - 5 台北と高雄の上映に藤井克徳JDF議長らが訪問すると同時に、きょうされんと長年のおつきあいが続くエテン社会福祉基金会の理事長とも面談。
  - 6 火災事故による脳機能損傷で聴覚以外のほとんどの機能を失った女性の記録。
  - 7 遺伝子性難病で身体機能が低下する女子生徒を高校の担任教師が記録。監督の謝さんとは、2012年11月に澎湖島（台湾と中国の間に位置する美しい島）で開催された映画祭の上映会で、彼の作品を鑑賞した際に面談、再会を約束した。
  - 8 女優の田中千絵がアジア・デビュー。奄美出身で島唄の中孝介の歌声が印象的。